

SINGLE TOM STAND (HTS88W)

取扱説明書

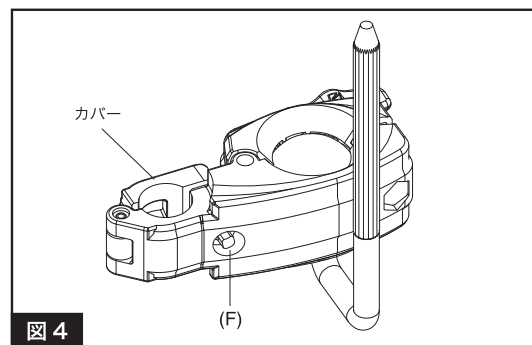
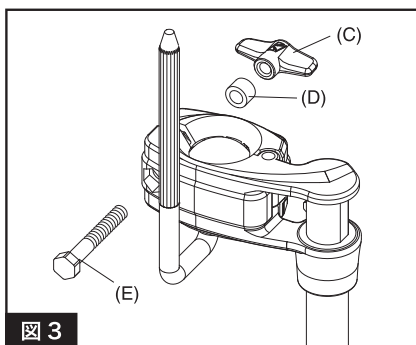
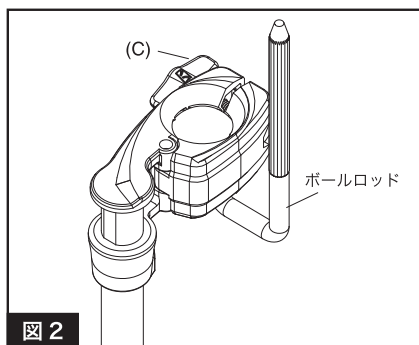
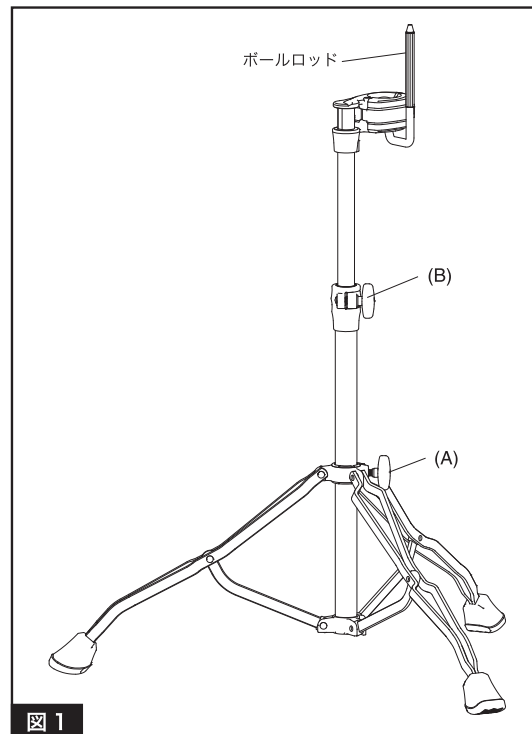
■ご使用になる前に、必ず本説明書をお読みください。

この度は、TAMA ハードウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。製品の機能を十分に発揮して安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本説明書をお読みください。

また、本書は大切に保管してください。

セッティング方法

- ・Tボルト (A) を緩め、三脚を開きスタンドを立てます。Tナット (B) を緩めるとスタンド高さの調整が出来ます (図1)。
- ・出荷時には、演奏者側から見てバスドラムの左側にタムタムをセットする場合を想定し、図2のようなボールロッド / Tナットの位置関係でセットしています。バスドラムの右側にタムタムをセットする場合は上段パイプを左向きに回転させ、Tナット (C) を緩めてカラー (D)、ボルト (E) を取り外し、ボールロッドを一旦外して図3の様に逆向きに組み付け直してください。どちら側にタムタムをセットする場合でも、Tナット (C) は必ずボールロッドの反対側に組み付けるようにご注意ください。
- ・タムタムをセットする前にタムタムに付属のメモリーロック (一部シリーズには付属しません) を先にボールロッドに通しておいてください。
- ・タムブラケットをボールロッドに取り付け、適当な位置に固定します。必ず片方の手でタムタムを支えながらTナット (C) を緩めて、タムタムの位置を微調整してください。高さはTナット (B) を緩める事で調整出来ます。
- ・好みの位置にセット出来たらTナット (B), (C) をしっかりと締めて固定します。ボールロッドに予め通したメモリーロックをタムブラケットの高さに合わせて固定すると、次回からのセッティングの目安になります。



ダブルタムスタンドへの転用

- ・別売りのタムホルダー・ユニット (図4: 品番 MTH800R) をお買い上げ頂くと、タムタムを2つセッティング可能なダブルタムスタンドとして使用する事が出来ます。
- ・ダブルタムスタンドとして使用する際は、まず図3の位置にボールロッド、Tナット (C) 等をセットします。
- ・MTH800Rの角頭ボルト (F) をチューニングキーで緩めて、ワッシャー (G)、六角ナット (H) を取り外します。
- ・MTH800Rのカバーを開き、図5の位置に組み付けたら、角頭ボルト (F)、ワッシャー (G)、六角ナット (H) を再度組み付けて固定します。セッティングの際に角頭ボルト (F) を緩めるとMTH800Rが円弧状にスライドし、二つのタムタムの間隔を調整する事が出来ます。
- ・図6のようにMTH800Rを上段パイプの任意の位置に取り付けると、左右のタムの高さを大きく変えたセッティングに対応する事も出来ます。バスドラムの左側に二つのタムタムをセットする際に、ハイハットを避けて左のタムタムを高くセットしたい場合に便利な機構です。

